

# 2022年のトピックス

## 農業技術 10大ニュースに選定されました！

農林水産省では、1年間に新聞記事となった民間企業、公立試験研究機関等の農林水産研究成果のうち、内容に優れるとともに社会的関心が高いと考えられる成果の中から農業技術クラブの会員による投票により、毎年末に10大ニュースを選定しています。

2021年の10大ニュースには、栃木県畜産酪農研究センターが農研機構と共同で実施した、「アミノ酸バランス改善飼料で牛排せつ物由来の温室効果ガスを削減」が選定されました。本試験では、肉用牛（乳用種）にアミノ酸バランスを改善した飼料を給与することで、排せつ物から発生する温室効果ガス（一酸化二窒素）を半減できることを明らかにしました。また、牛の増体や肉質への悪影響はありませんでした。今後も環境に配慮した畜産の実現に向けた取組を実施していきます。



## 栃木県ホルスタイン共進会が4年ぶりに開催されました！

10月22日（土）、畜産酪農研究センターで栃木県酪農協会主催の「第30回栃木県ホルスタイン共進会」が開催されました。近年は豚熱や新型コロナウイルスの影響により、開催が中止されており、実に4年ぶりの開催となりました。

共進会では県内の酪農家や農業高校、農業大学校から42頭の乳用牛が出品され、乳器や骨格等、乳用牛としての資質が審査されました。

飼料や資材価格高騰により、酪農家は大変厳しい経営状況に置かれています。そんな中でも出品者は日頃から意欲的に改良に取り組んでおり、当日はその成果を存分に発揮されたレベルの高い共進会となりました。



経産（シニア）の部名誉賞受賞牛

## 第63回全国家畜保健衛生業績発表会で2年連続農林水産大臣賞を受賞しました！

令和4年9月29～30日に東京都内で開催された第63回全国家畜保健衛生業績発表会（主催：農林水産省）において、県北家畜保健衛生所が発表した「豚熱発生一農場の再開に向けた取組」が最上位の農林水産大臣賞を受賞しました。

本県としては、昨年度に続き2年連続・2度目の受賞となります。

令和3年4月から県内で4件の豚熱発生がありました。本県では豚熱の発生予防対策指導、まん延防止措置の他、再開に向けた衛生指導の支援にも努めています。受賞を励みに、今後も県内の畜産振興に資する家畜衛生の取組を推進していきます。



受賞報告会の様子